

岡山市 緑の基本計画 主な施策工程表 (令和8年3月)



※KPIや施策進捗を踏まえて毎年度更新するものとし、
適宜施策の追加等も行っていく。

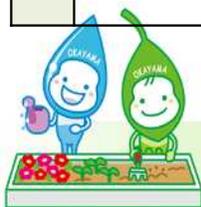
① 樹木	街路樹の再生	街路樹再生プログラム2期 (中心市街地・西大寺・北長瀬)
	公園樹木の管理	公園樹木の適正管理
	街路樹等の適正管理	街路樹等の適正管理
② 緑量	緑被率の計測	緑被率の計測
	民有地緑化	先導的な緑化の誘導・支援
	市街地の緑地確保	生産緑地制度導入
	公共施設の緑化	公園整備等
③ 公園・管理	官民連携	Park-PFI等の導入
	公園長寿命化	公園施設長寿命化計画
	都市公園化等	都市計画公園化等による管理効率化
	児童遊園地再編	児童遊園地の統廃合・リニューアル
	管理の効率化	台帳等の電子化・活用



うたてよう!

市民満足度
45%以上
(R12)

市民満足度
50%以上
(R17)



① 樹木に関する主な施策

街路樹の再生

街路樹再生プログラム 2期（中心市街地・西大寺・北長瀬）

- 街路樹の剪定方法の見直しや植替え・捕植により、街路樹を再生・緑のボリュームアップを推進し、景観形成や木陰創出による回遊性や魅力の向上を図り、歩いて楽しいまちづくりを進めます。
- 令和6年度から5年間の2期プログラムでは、中心市街地と、西大寺駅及び北長瀬駅周辺地区を加えた計15路線を対象に取り組んでいます。
- 人の視界に占める緑の割合である「緑視率」※を指標とし、緑が多いと感じる人の割合が高くなる25%を目標に取り組みます。

※国土交通省国土技術政策総合研究所開発のAI緑視率調査プログラムを活用

目標	中心市街地 緑視率25%(R10)	西大寺・北長瀬 緑視率25%(R16)
----	----------------------	------------------------



写真：街路樹再生プログラム（第1期）（桃太郎大通り）

おかやまシンボルグリーン 新

- 街路樹再生の取り組みを岡山市・地域のシンボリックな路線や広場等に拡大し、景観形成や木陰創出と合わせて、市民の誇りや愛着を醸成します。
- 地域からの提案による街路等も対象とし、令和7年度から募集等を行い、順次、中高木の植替えや、路線単位での街路樹リニューアルを実施します。
- 概ね各地域に取組が広がる100路線・箇所を目標に取り組みます。

目標	おかやまシンボルグリーン 100路線・箇所（R12）
----	-------------------------------

街路樹等の適正管理

- 街路樹の老木化等に伴い倒木事故が発生する中、新技術の活用等による効率化も進めながら、適切な維持管理を図ります。
- 点検結果等は更なる管理効率化とともに、植替え判断等の街路樹再生の取り組みにも活用します。
- また、民間所有の保存樹について適正管理を支援します。

公園樹木の管理

公園樹木の適正管理

- 公園樹木の老木化等に伴い倒木事故が発生する中、街路樹管理で得られる知見等を活用し、現況把握を進め、適切な維持管理を図ります。
- 樹林地等について災害防止等の観点からの適正管理を検討します。



② 緑量に関する主な施策

緑被率の計測

緑被率の計測 **新**

- 衛星画像等により、市街地（市街化区域）の緑地減少や緑化推進の現況を毎年度把握します。
- 緑量の減少傾向を本計画期間中に反転させ、10年後に現在の緑量を確保することをめざします。

目標	緑被率の下げ止まり (R12)	市街化区域緑被率 11.1% (R17)
----	--------------------	-------------------------

民有地緑化

先導的な緑化の誘導・支援 **新**

- 市民、民間事業者等による一定規模以上等の緑化に関する取り組みを促すため、支援を検討します。
- 市街地再開発事業等について敷地内外の緑化を誘導するとともに、特に先導的な緑化等に取り組む事業に対する支援の強化を検討します。

緑化率規制への移行 **新**

- 市街地等における緑の不足や公共施設管理の負担増加に対応するため、開発許可制度における公園設置や緑化の規制から、緑化率規制への一本化・移行を検討します。
- 緑が不足している市街地などにおいて、一定規模以上の建築物の新築や増築を行う場合に、敷地面積の一定割合以上の緑化を義務づける緑化地域制度の導入を検討します。



写真：杜の街グレース

市街地の緑地確保

生産緑地制度導入 **新**

- 市街化区域内の緑の保全及び農地の多面的機能の発揮を図るため、生産緑地地区を指定できる制度を検討します。
- 面積や営農状況等の一定の要件を満たした市街化区域内の農地について、申出に基づき生産緑地地区に指定されると、農地として保全されるとともに、固定資産税等の負担が軽減されます。

公共施設の緑化

公園整備等

- 岡山市で整備予定の公園等について引き続き緑化に取り組み、減少する市街化区域の緑の増加、保全に努めます。
- 西の丸周辺広場整備や大供公園再整備において、緑の確保・導入を図ります。



③公園・管理に関する主な施策

官民連携

Park-PFI等の導入

- 民間事業者のノウハウを公園整備・管理等に活用する制度を導入することで、公園の利便性向上やエリアの魅力向上を図ります。
- 引き続き北長瀬未来ふれあい公園の賑わい・魅力向上等を図るとともに、西の丸周辺広場整備等の飲食施設等の立地やイベント利用が見込まれる公園において、Park-PFIをはじめとする官民連携事業の導入を進めます。

目標 官民連携による運営 5公園以上 (R17)



写真：北長瀬未来ふれあい総合公園

公園長寿命化

公園施設長寿命化計画

- 遊具等の定期点検・補修を着実に推進するとともに、令和7年度から10年間で、約26,500の公園施設を対象に、計画的に補修・撤去・更新等を実施し、機能保全と長寿命化を図ります。

目標 長寿命化計画進捗率100% (R16)

都市公園化等

都市公園化等による管理効率化 新

- 都市計画区域外の公園等を都市公園と同様の位置づけとする等により、公園利活用の手法の拡充や老朽化対策を進めることで、効率的・効果的な維持管理を図ります。

管理の効率化

台帳等の電子化・活用

- 紙ベースで個別に管理していた公園等の台帳をデジタル化し一元管理することで、管理の省力化・効率化を図ります。
- 市民参加型のニーズ把握や緊急通報等により、適切かつ効率的な維持管理を推進します。

児童遊園地再編等

児童遊園地の統廃合・リニューアル 新

- 開発等により整備された小規模公園である児童遊園地は、周辺環境やニーズの変化等により、老朽化や陳腐化の課題を抱えています。
- 地域のニーズ等に対応するため、児童遊園地の統廃合・リニューアルを含む多様な利活用や効率的な維持管理を図ります。



画像：下石井公園3Dデータ

